

「国立病院機構 診療情報集積基盤(略称 NCDA)」 運用開始のお知らせ



平成28年1月1日より国立病院機構は、
「国立病院機構 診療情報集積基盤(略称NCDA)」の
運用を開始し、全国の患者様の診療情報分析を
本格的に実施していきます。

- ※診療情報とは、患者様の年齢、性別、病名、薬の処方、検査結果などです。
- ※分析結果は、医学と医療の発展やより良い患者サービスの提供に活かします。
- ※利用に当たっては、個人情報や匿名化するなど厳密に管理します。
- ※自身の情報が研究利用されることを望まない方は、病院にご連絡ください。



独立行政法人 国立病院機構

問い合わせ先

独立行政法人 国立病院機構 IT 推進部

電話：03-5712-5130 FAX：03-5712-5082 e-mail：NCDA@hosp.go.jp

独立行政法人国立病院機構は、平成28年1月1日から「国立病院機構 診療情報集積基盤」の運用を開始し全国の病院から患者様の診療情報（性別、年齢、病名、薬の処方、検査結果など）を集積し、分析する事業を本格的に開始します。

患者様の診療情報は、医療の質向上のための分析、新しい治療法・新しい薬の開発のための研究や、効果的な病院運営の検討などに活用し、患者様にとってのより良い医療を提供することを目指します。

よくあるご質問(FAQ)



診療情報は、何に利用されるのですか？



国立病院機構が承認した分析に利用されます。分析結果は、医療の質の向上、新薬開発のための臨床研究の推進、効果的な病院運営の実現などの形で、医学と医療の発展やより良い患者サービスの提供に活かします。



個人情報安全に守られますか？



はい。患者様の個人情報を管理する情報システムには必要なセキュリティ対策を施すとともに、分析に当たっては法令や指針に基づく匿名化処理を行ったうえで実施し、システム・運用の両面で、管理を徹底しています。



診療情報が利用されることを拒否することはできますか？



はい。自身の診療情報が利用されることを望まない患者様は、担当の医師に連絡下さい。診療情報利用の対象外とするための手続きをします。この手続きをしたことにより診察や治療において不利益を受けることはありませんのでご安心ください。



その他、質問がある場合どうすればいいですか？



この事業に疑問・質問等がある場合にはお近くの機構病院もしくは本部の担当までご連絡いただければお答えいたします。